

＜参加者募集＞ 公開委員会 自動車材料の最新動向

開催日時： 2021年3月5日（金） 10:00～12:00

会 場： オンライン開催。お申込みいただいた方に、後日アクセス情報をお送りします。

企 画： 公益社団法人自動車技術会 材料部門委員会

参 加 費： 無料

申込締切り： 2021年3月2日（火）締切り

申 込 先： 下記WEBサイトよりお申し込み下さい

⇒ <https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0088>

お問合せ先： 公益社団法人自動車技術会 技術交流課 小山

E-Mail : tech@jsae.or.jp / TEL:03-3262-8235

プログラム：

10:00～10:40 講演1 「水素脆化に影響する環境および材料因子」
日本製鉄株式会社 大村 朋彦 氏

水素脆化は高強度鋼ほど問題となるが、その危険度の把握、評価法の確立、脆化の防止には、環境および材料因子の影響を理解することが重要である。本発表では、水素侵入に影響する環境因子、水素脆化に対する材料面の対策および破壊機構に関して、弊社のこれまでの研究例を中心に概説する。あわせて最近の学協会の研究動向も紹介する。

10:40～11:20 講演2 「アルミニウムのリサイクル動向」
株式会社UACJ 戸次 洋一郎 氏

自動車の軽量化を目的として、パネル等のアルミ展伸材の増加が予想されている。その主な目的が走行時のCO₂排出量削減であるが、新地金は製造時のCO₂発生量が多く、再生地金の使用が望まれている。従来、展伸材から展伸材への水平リサイクルは殆ど行われておらず、今後の大きな課題である。そこで水平リサイクルが既に成立しているアルミ缶材や、一部で始まっている自動車用アルミ材リサイクルの状況と、今後のリサイクルを支える技術開発について報告する。

11:20～12:00 講演3 「高強度PA/GF複合材料の開発」
旭化成株式会社 齋藤 大賀 氏

当社は、自動車の軽量化を目的としてポリアミド樹脂とガラス繊維を用いた連続 繊維強化複合材料についての開発を進めており、従来の材料と比べて、強度、剛性、衝撃性を向上させるに至った。今回、開発コンセプトから材料物性、設計や試作の支援、及び用途例について紹介する。

以上